

刈谷での出来事を写真付きで紹介します。



# カメラだより

## つなげよう！福島ひまわり里親プロジェクト

刈谷駅北地区地域交流施設（カリココ）（6月17日）



東日本大震災を忘れないという思いが込められた、福島ひまわり里親プロジェクト。安城学園高等学校の生徒による活動発表が行われた後、卵の殻でできたプランターに好きな絵を描き、オリジナルのプランターを作り、ひまわりを植えました。参加者は「ひまわりの種を福島に送れるよう、がんばって育てたい」と話しました。



▲当日の様子（動画）

## 土偶ができたよ！

歴史博物館（6月18日）



歴史や博物館に興味を持ってもらうことを目的に行われた子ども歴史体験講座。縄文時代の暮らしを学んだ後、発掘された土器の見学や板状土偶作りを体験しました。「色々な形を作ってみよう！」「口と目を大きくしてみよう」とオリジナルな土偶作りを楽しみました。



▲当日の様子（動画）

## すてきな空間で新たなlienを

きたくる広場、カリマチ ストリート（6月25日）



フランス語でつながりを意味する「lien」と題したマルシェ。飲食や雑貨など25店舗が出店し、広場ではミニライブや絵本の読み聞かせ、ワークショップなども行われ、大いににぎわいました。来場者からは「思い思いの時間を過ごすことができるとても楽しい空間。次回の開催も楽しみ」という声も上がりました。



▲当日の様子（動画）

## お相撲さんと交通ルールを学ぼう

住吉幼稚園（6月30日）



子どもたちが交通ルールを正しく守れるよう、㈱オートボックスによる交通安全講話を聞いた後、尾上部屋の親方や力士とともに横断歩道の渡り方を学びました。普段見ることのない力士を目にした子どもたちは「お相撲さん、大きい！」と大興奮。その後、力士と相撲を取り、一生懸命に体当たり。楽しく交通ルールを学びました。



▲当日の様子（動画）